

# スイカズラ

【 *Lonicera japonica* 】

科名 スイカズラ科

属名 スイカズラ属

## 薬効・用途

花蕾（金銀花 キンギンカ）、葉（忍冬 ニンドウ）いずれも解毒、解熱、利尿、浄血を目的として発熱、肝炎、化膿症、神経痛、リウマチなどの関節、筋骨の疼痛に用いられる。民間的に腫物、痔、小便不利に煎用される。治頭瘡一方（忍冬）、銀翹散（金銀花）などの漢方方剤に配合される。



・花期：5～6月

## 備考

常緑蔓性植物。北海道（南部）～九州の丘陵地、山地に自生する。花の奥には蜜があり、子供がよくこの蜜を吸うところからスイカズラの名がついた。花の色が白または淡紅色から黄色に変わる事から金銀花の漢名があり、また、寒さにも強く冬も葉が枯れないので忍冬（にんどう）という漢名もある。両性花。